

令和5年度 子ども・子育て支援施策評価シート

基本目標1. 安心して子どもを産み育てることができる環境づくり

基本施策1 母子の健康づくり

子どもを安心して産み育てられるよう、健康保持・増進、疾病の予防や早期発見に対する体制を整備するとともに、子育てや子どもの心身の健康に関する相談や各種事業の充実を図ります。

主な施策	内容	令和5年度実施事業	主な成果・課題	意見
1 妊娠・出産に関する支援	安全な妊娠・出産のため、正しい知識や情報に基づいた妊娠初期からの健康管理や栄養指導を行うとともに、母子の心身の状況や養育環境の把握に努め、助言や指導を行い適切な養育環境の確保に努めます。	①母子手帳の交付 ②妊婦健康診査事業 ③不妊治療費助成 ④産前・産後サポート事業（妊婦相談支援） ⑤乳幼児家庭全戸訪問事業 ⑥養育支援訪問事業 ⑦産後ケア事業	妊娠期から面談や訪問により関係を築き、産後も切れ目なく個人に応じた支援を関係機関とも連携し、個々のタイミングに合わせて行うことができた。 また、育児や子どもの発達に関する相談のみに留まらず母親自身の健康管理や育児環境の問題など子育てに係わる相談に幅広く対応した。	・妊娠から出産まで切れ目のない支援が出来ていると感じる。 ・妊娠・出産期から地域と関われるような取り組み（沐浴サポートなど）があれば今後サポートしやすいと思う。
2 子どもの健康推進	妊産婦と新生児・乳幼児とその保護者、要フォロー児とその保護者等を対象に健康増進と妊娠・出産・育児への不安解消を図るため、保護者指導や健康診査等を実施します。	①乳幼児健康診査 ②乳幼児歯科健診 ③予防接種	全ての対象世帯に対し、適切に情報提供をするとともに、必要なフォローに繋げることができた。 6ヶ月から15歳までの新型コロナウイルスワクチン接種についても、児童や保護者の事情に柔軟に対応した接種体制を整えることができた。	・子どもの運動量が減っていると思うので楽しんで体を動かせる取り組み（施設遊具など）があればと思う。
3 食育や思春期保健対策の推進	子どもの発育にとって大きな影響を及ぼす「食」の大切さを周知し、子どもから大人への転換期である思春期の子どもたちの心と身体の健康を維持するために、地域社会とのつながりや、食を通じた教育を充実させ、心身ともに生涯にわたって健やかな生活を送っていくための基盤づくりに努めます。	①食育推進事業 ②みんなで食べよう！ふれあい給食開催事業 ③「うじたわらの日」学校給食ふれあい事業	令和4年度は「食育広場」を3回、親子クッキングを1回実施し、令和5年度も「食育広場」を3回、「親子クッキング」を1回実施した。	・子供向けの配食サービスがあれば良い。 ・本町の給食は食育につながるものが多いのでメニューのレビューなど知ったり聞ける場があればいいと思う。

※白抜数字…地域子ども・子育て支援事業として、国が定める事業、赤字…令和5年度新規事業

基本目標 1. 安心して子どもを産み育てることができる環境づくり

基本施策 2 適切な情報の提供・相談体制の充実

「母子の健康づくり支援」と連動し、情報提供・相談体制の充実を図ります。

主な施策		内容	令和5年度実施事業	主な成果・課題	意見
1	相談支援体制の充実	子どもが成長していく過程での、個々の育児不安にきめ細かく対応するため、育児相談体制の充実を図り、専門家によるカウンセリング事業など、育児不安の相談や指導を実施していきます。	①産前・産後サポート事業(授乳育児相談支援)	広報紙やHPでの周知の他、健診時や来庁時などに、不安や困りを丁寧に聞き、必要な相談業務に繋げることができた。また、相談後も定期的に様子をうかがうなど、きめ細やかな対応に努めた。	・対象の人数が少ないため一人にかかる時間は多いと感じた。
			②産前・産後サポート事業(産後の育児支援)		
			③発達相談		
			④教育相談		
			⑤家庭支援カウンセリング事業		
			⑥健診時の相談		
2	適切な情報提供	気軽に相談できる場として、子どもやその保護者、妊婦やその家族に対し関係づくりに努め、子育てに係る施設や事業について、子どもの成長や親の関心に合わせた総合的な育児情報の提供に努めます。	❶子育てサービス利用支援事業	子育て世帯の孤立を防ぐため、子育て支援センターによる家庭訪問(ポスティング)などで関係づくりに努めた。それにより、寄り添った支援や情報提供を行うことができた。	・平日のみだと気軽に相談できない。
			②宇治田原子育て応援アプリ「母子モ」の運用		
			③孤立防止のための訪問・架電		

※白抜数字…地域子ども・子育て支援事業として、国が定める事業、赤字…令和5年度新規事業

基本目標2. 子どもへの最善の利益を実現する仕組みづくり

基本施策1 悩みや不安を抱える子どもへの支援

子どもたちが抱える問題に対し、一人ひとりに応じた適切な支援の手が届くよう、子どもたちがいつでも相談できる窓口があることを周知していくとともに、関係機関との連携を強化し早期発見・早期解決に努めます。

主な施策		内容	令和5年度実施事業	主な成果・課題	意見
1	学校教育の場における、心に関する子どもの相談・支援	スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなどによる相談体制を充実するとともに、虐待やいじめなど子どもが悩みや不安をいつでも相談できる窓口があることを知らせることにより、子どもや保護者からの早い段階でのSOSをキャッチし、未然防止・早期発見・早期対応に努めます。	①スクール・カウンセラーの配置	スクールソーシャルワーカーを軸に、学校以外の関係機関との連携も密にすることで、様々な支援にもつなげることができた。	・相談者を地域につなげてほしい。普段の見守りが大切だと思う。
			②まなび・生活アドバイザー（スクールソーシャルワーカー）の配置		
2	虐待から子どもを守る取組の連携強化	児童虐待などにより、特に保護・支援を必要とする状況にある児童に対し、早期発見、迅速な対応、支援を行うため、要保護児童対策地域協議会において、一人ひとりに応じた適切な支援・指導を進めます。また、各関係機関との連携の強化を図るとともに、未然防止及び早期発見のための啓発活動を行います。	①定期的かつ機動的なケース会議の開催	要保護・要支援児童だけでなく、母子保健と連携し妊娠期からの支援を行うとともに、学校や保育所、地域などにおける気になる児や家庭についての情報共有の場を定期的に設けることで、未然防止や早期発見につなげた。	・親の心の余裕を生み出す支援も必要と思う。 ・支援が必要な家庭には随時カンファレンスを実施される等対応が来ている。 ・要保護児童対策地域協議会から地域へのつなぎについて連携強化が必要。
			②要保護児童対策地域協議会と学校との連絡会議		

※白抜数字…地域子ども・子育て支援事業として、国が定める事業、赤字…令和5年度新規事業

基本目標2. 子どもへの最善の利益を実現する仕組みづくり

基本施策2 障がいなどにより特別なニーズをもつ子どもへの支援

障がいのある子ども、課題を抱える子どもたちに対し、一人ひとりに応じた適切かつ切れ目のない一貫した支援の充実を図ります。

主な施策		内容	令和5年度実施事業	主な成果・課題	意見
1	一貫した支援体制の充実	障がいのある子や医療的ケアを必要とする子、発達に課題を抱える子どもたちに対し、一人ひとりの課題に配慮した適切な教育・保育が行われるよう、就学前から卒業までのライフステージを横断した切れ目のない支援を進めていきます。	①療育教室運営事業	個々の障がいの状態及び発達の過程に応じた課題に配慮した支援を行ったことにより、障がいのある子どもとその保護者が地域の中で安心して暮らしていける一助とすることができた。	
			②ペアレント・ティーチャーズトレーニング事業		
			③ソーシャルスキルトレーニング事業		
			④特別支援教育充実事業		
			⑤通級指導教室運営事業		
			⑥重度心身障がい児医療費支給事業		
			⑦補助教員の配置		
			⑧加配保育士の配置		
2	外国につながる子どもたちへの支援	国際化に伴い、海外から帰国した子どもや、両親が外国人・国際結婚の子どもたちが、円滑に教育・保育等の利用ができるよう支援するとともに、その保護者に対しても配慮した仕組みづくりを進めていきます。	①学校や保育所など関係機関とのコミュニケーションに対する支援	学校や保育所内だけの支援に留まらず、関係機関が情報共有を行うことにより、必要とする支援につなげていくことができた。	・外国の子どもも教育の差が生まれないよう対策できたらよいと思う。

※白抜数字…地域子ども・子育て支援事業として、国が定める事業、赤字…令和5年度新規事業

基本目標2. 子どもへの最善の利益を実現する仕組みづくり

基本施策3 子育て家庭への支援

教育費など子育てに係る経済的負担は大きく、子育て中の保護者にとっては精神的・身体的負担にもつながります。子育てはもとより、貧困においても家庭のみの責任とするのではなく、すべての子どもが心身ともに健やかに成長され、子ども一人ひとりが夢や希望を持つことができるよう、教育・保育・医療を通して各家庭への経済的支援を図るとともに、相談体制の充実に努めます。

主な施策		内容	令和5年度実施事業	主な成果・課題	意見
1	子育て世帯全体の経済的負担の軽減	子育てに係る保護者の経済的負担を軽減し、安心して子育てができる環境づくりを推進するとともに、子どもの就学支援についても推進していきます。	①児童手当	対象となる方、必要とされている方に、利用いただけるよう、支給対象となる受給者への周知や申請勧奨等について、遺漏なく行うことができた。 また、支給についても遅滞なく行うことができた。	・ファミリーサポートなどで負担を減らしたくても金銭的にできないこともあると思う。 サービス料金を町が少しでも負担できればいいと思う。 ・交通費の負担が大きい。高校卒業後支援がなくなるため大変だと思う。
			②子育て支援医療費支給事業		
			③育児用品購入助成事業		
			④高校生通学費補助		
			⑤就学援助・奨励事業		
			⑥うじたわらっ子子育て応援支援金		
			⑦子育て世帯生活支援特別給付金		
			⑧子育て世帯への臨時特別給付金		
			⑨うじたわらっ子家計応援事業		
			⑩出産・子育て応援事業		
			⑪実費徴収に係る補足給付を行う事業		
2	ひとり親家庭への経済的支援	ひとり親家庭において、保育や日常生活に支障が生じないように、経済的支援体制を整えます。	①児童扶養手当	支給対象となる受給者への申請勧奨について、関係機関と連携を図ることにより遺漏なく行うことができた。 また、支給についても遅滞なく行うことができた。	
			②福祉医療給付事業		
			③母子家庭奨学金		
			④母子父子寡婦福祉資金貸付金		
			⑤ひとり親世帯臨時特別給付金		
3	ひとり親家庭の就業・自立にむけた支援	経済的自立をめざすための就業支援を行うとともに、家庭内での様々な悩みを相談できる体制を整えます。	①ひとり親家庭福祉推進員など関係機関による相談・支援	ひとり親家庭福祉推進員への繋ぎやひとり親家庭自立支援センター等の支援機関の紹介を行った。	

※白抜数字…地域子ども・子育て支援事業として、国が定める事業、赤字…令和5年度新規事業

基本目標3. 子どもの健やかな育ちを支える環境づくり

基本施策1 生きる力を育む教育環境の充実

次世代を担う子どもたちが地域において様々な経験をし、社会の変化の中で主体的に生き抜くために、知識・技能はもとより、学ぶ意欲・思考力・表現力・問題解決力までも含めた確かな学力を身に着けることができるよう、地域の教育環境を整備します。

主な施策	内容	令和5年度実施事業	主な成果・課題	意見
1 確かな学力の向上	各種学力診断テストの結果を分析し、現状の課題を見出し、子どもたち一人ひとりの学力に合わせたきめ細やかな指導を実施し、小・中学校の相互の指導方法の良さを活かした連携による授業を展開し、学力の充実と向上を図ります。	①小中一貫教育推進事業 ②学力充実事業 ③英語力向上推進事業 ④寺小屋「うじたわら学び塾」運営事業 ⑤家庭教育の推進	①については、適宜町内3小中学校で様々な教育的課題について研修を行った。②については、家庭学習の一助としてオンライン家庭学習を実施した。また、教職員を対象に授業力向上の研修を実施した。③については、中学校の英検受験全額補助を行い、④については、通年をとおして魅力的な講座を複数実施した。⑤については②にもあるオンライン学習を実施し、推進に努めた。令和6年度は、オンライン学習を実施しないためそれに代わる手立てが必要である。	・成果として表れているかどうか評価する必要がある ・個人の学びのパスポート、家庭学習の充実等周知を図る必要性がある。 ・学校で充実した教育を受けられるようにしていただきたい。 ・うじたわら学び塾は地域とのつながりがづくりという評価が出来る。 ・教職員研修については課題に応じた効果的な研修となるよう検討していく必要がある。
2 教育・保育環境の整備	教育・保育施設の定期的な安全点検を行い、施設整備の充実と有効活用することにより、より質の良い環境になるよう努めます。	①学校施設環境整備事業 ②学校図書室連携事業 ③保育所安心安全対策事業 ④保育所感染症対策環境整備事業	①について、小中学校の教育環境向上のため施設や設備の整備を行った。②については、町立図書館と連携して読書活動の推進に努めた。③については毎月施設安全点検・遊具点検を行い安心安全な環境で保育が行えるよう努めた。また送迎の時間帯に安全巡視員を配置し児童の安全、不審者対策に努めた。	・環境整備しどうなったかを知りたい。
3 保育所・幼稚園・小学校・中学校の連携	地域・保護者を含めた交流と情報提供による連携を強化し、相互理解の推進を図り、保育所・幼稚園・小学校・中学校が一体となった教育体制の整備に、より一層努めます。	①中学校新入生体験授業・部活見学 ②中学生の紙芝居読み聞かせ訪問 ③保育所等による小学校接続プログラムの実施	①②については、部活見学を行い、又紙芝居読み聞かせを行った。SST（ソーシャルスキル・トレーニング）をはじめ一年を通してのカリキュラムを実践することにより、スムーズな就学に繋げることができた。	・小・中の連携が図れているように見えない。 ・人数的に今の規模の小学校2校の維持に限界があり、維孝館学園のあり方が問われている。

※白抜数字…地域子ども・子育て支援事業として、国が定める事業、赤字…令和5年度新規事業

基本目標3. 子どもの健やかな育ちを支える環境づくり

基本施策2 子どもの個性と創造力を伸ばす機会の充実

子どもたちが様々な学びや遊び、スポーツなどを通じて、喜びや楽しさを体験するとともに、仲間との連携や友情を育て、その過程の中で協調性や創造性、また「ふるさと宇治田原」への郷土愛を育むため、各種事業の実施や活動を支援します。

主な施策		内容	令和5年度実施事業	主な成果・課題	意見
1	豊かな心・社会性を育む教育の充実	次世代を担う子どもたちが、生命を尊重する心、他者への思いやりや社会性、倫理観や正義感、美しいものや自然に感動する心、優しさや思いやりを育てていきます。	①学社連携推進事業の推進	多くの人が集い活動する機会が戻り、直接体験できる機会が増えたことが、より子どもたちの社会性や自然に感動する心の育成に繋がった。	・地域の活動等が縮小する傾向にあるので町のイベントは充実させていただきたい。
			②こんにちは赤ちゃん絵本(ファーストブック)事業		
			③宇治田原の環境を生かした自然体験プログラムの充実		
			④「子ども司書」育成事業		
			⑤茶の里っ子を育む学習事業		
			⑥社会教育関係団体への支援・育成		
			⑦豊かな人間性を育む保育所学び事業		
2	健康な体をつくる教育の充実	スポーツ活動等を通じて、社会性を身に着けるとともに成長に応じた身体能力等の向上を図ります。	①保育所体づくりデ茶レンジャー育成事業	①について保育所においては、専門家による体育教室の実施や、サーキット運動遊具の導入による運動能力の向上が見られ、就学へ繋げることができ、②③についてはより多くの世代を対象としたスポーツ活動が行えた。	・スポーツ団体は子どもの減少により維持が難しくなっており、公園等に遊具が充実すれば体を動かすきっかけになってよい。
			②ニュースポーツによる多世代・障がい者との交流促進		
			③子ども会活動・スポーツ団体などの充実		
3	子ども向けプログラム活動者の発掘・育成	子ども向けプログラムの実施において、活動の支援や協力いただくボランティア人材の発掘及び育成に努めるとともに、「まちの名人」への登録を促進します。	①読書活動ボランティア養成・支援事業	活動範囲は平常通りになり、活動に活気が戻ってきた。またボランティア間の情報共有や交流の機会を提供することにより、協力者の増加が見られた。	
			②教育活動サポーター発掘・育成		

※白抜数字…地域子ども・子育て支援事業として、国が定める事業、赤字…令和5年度新規事業

基本目標3. 子どもの健やかな育ちを支える環境づくり

基本施策3 子どもの居場所づくり

家族の形態が多様化し、ひとり親家庭・核家族での共働き家庭が増加している中、仕事を持つ保護者と子育ての両立支援に向け、「新・放課後子ども総合プラン」を踏まえて、放課後の子どもの居場所の確保・充実に努めます。

主な施策		内容	令和5年度実施事業	主な成果・課題	意見
1	新・放課後子ども総合プランに基づく取組	全ての就学児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、「新・放課後子ども総合プラン」に基づき、放課後児童健全育成事業及び放課後子ども教室の計画的な整備・連携を進めていきます	①放課後子ども教室推進事業	①については4年ぶりに通常どおりの事業を実施出来た。 ・新しいボランティアも加入し、充実した事業を実施出来た。 ②については児童の安心・安全を確保し、仕事を持つ保護者を支援した。 地域住民に対して取組および活動内容についての周知に努め、参加・協力の促進を図る。	
			②放課後児童健全育成事業		
2					
3					

※白抜数字…地域子ども・子育て支援事業として、国が定める事業、赤字…令和5年度新規事業

基本目標4. 全ての子育て家庭を支援する仕組みづくり

基本施策1 多様な子育て支援サービスの充実

地域子ども・子育て支援事業について、サービスの充実を図ります。

主な施策	内容	令和5年度実施事業	主な成果・課題	意見
1 地域子ども・ 子育て支援事 業の充実	核家族化やひとり親家庭、ステップファミリー等子育て家庭の抱える様々な課題を丁寧に把握し、地域で安心して子どもを産み育てられるよう、支援体制を強化しサービスの充実を図ります。	① 時間外保育事業 ② 放課後児童健全育成事業 ③ 子育て短期支援事業 ④ 地域子育て支援拠点事業 ⑤ 一時預かり事業 ⑥ 病児・病後児保育事業 ⑦ ファミリー・サポート・センター事業 ⑧ 妊婦健診事業 ⑨ 乳児家庭全戸訪問事業 ⑩ 養育支援訪問事業 ⑪ 利用者支援事業	各家庭の抱える課題に対応できるよう、様々なサービス体制を整えるとともに、対象者に対する情報発信を積極的に行った。支援が必要な方に必要なサービスを提供することができた。今後とも常に変化する子育て家庭の状況把握に努め、柔軟に対応していく。	・多様な事業・施策に取り組まれ、充実していると感じる。 ・高齢者と子どもがもっと関われるイベントや取り組みがあれば人材や事業の充実につながると思う。

※白抜数字…地域子ども・子育て支援事業として、国が定める事業、赤字…令和5年度新規事業

基本目標4. 全ての子育て家庭を支援する仕組みづくり

基本施策2 仕事と子育ての両立支援

全ての子どもを持つ家庭において、仕事上の責任を果たす一方で、子育ての時間や家庭、地域、自己啓発などのために個人の時間を持てる健康で豊かな生活ができるよう、地域全体で仕事と生活の双方の調和が実現できる環境づくりに努めます。

主な施策		内容	令和5年度実施事業	主な成果・課題	意見
1	ワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）の推進	核家族化やひとり親家庭、ステップファミリー等子育て家庭の抱える様々な課題を丁寧に把握し、地域で安心して子どもを産み育てられるよう、支援体制を強化しサービスの充実を図ります。	①病児・病後児保育事業	多様化する家族形態やライフスタイルに対応可能なサービスを提供することができた。 「一時保育利用券」の配布等、各事業とも今後ともニーズに対応したサービス提供に務める。	
			②一時預かり事業		
			③ファミリー・サポート・センター事業		
2	男女が協力し合う家庭づくり	子育てには母親である女性と父親である男性が、協力し合えることが大切です。男女がともに育児休業を取得することの実現に向け、企業などへの働きかけを図るとともに、男性の育児に対する不安を和らげ、父母が協力した育児を行えるよう支援していきます。	①パパママハッピープロジェクト子育て家庭応援事業	仕事と家事分担の重要性の啓発を継続するとともに、男性も参加しやすい開催時間とする等、家庭生活における男女共同参画の推進に努める必要がある。	・妊娠期から父親にアプローチしていくことは重要だと思う。
			②育児休業取得などについての意識啓発		
			③男女共同参画の視点でのワーク・ライフ・バランスの啓発		
3					

※白抜数字…地域子ども・子育て支援事業として、国が定める事業、赤字…令和5年度新規事業

基本目標5. 地域全体で子育てを支援するまちづくり

基本施策1 安心・安全な生活環境の整備

子どもが安心・安全に通所・通学し、地域で遊ぶことができるように、ハード面での施設の整備・充実を図るとともに、地域ぐるみで防犯体制を整え、ソフト面においても充実化を図ります。

主な施策		内容	令和5年度実施事業	主な成果・課題	意見
1	通学路・施設・公園の安全確保	通学路や公園、子どもたちが利用する施設等の定期的な点検を行うとともに、危険箇所への街灯や安全施設設置に努めます。また、正しい利用ができるよう利用方法等についても指導・見守りを行います。	①PTAによる通学路の安全点検	概ね計画とおり実施できた。	・子ども110番の家については警察との連携により最新の情報を常に入手する必要がある。
			②子ども110番の家の認知促進		
			③見守り安全パトロールの充実		
			④防犯カメラの設置		
			⑤防犯ステーションの活用		
			⑥安全巡視員の配置		
2	子どもの主体的な防犯・安全意識の形成	交通安全教室や防災訓練など、学校や地域での活動を通じて、子どもたちの自主的な防犯・安全意識の形成を行います。	①キッズ防火隊の育成	各小学校の新入学児童や高齢者を対象とした交通安全教室を、田辺警察署交通課の協力を得て、実施することで、児童や高齢者の交通安全に対する意識の高揚を図れた。	・自分たちの地域、自分の命は自分で守る意識を子どもの頃から持つことは大切である。
			②交通安全教室等の実施		
			③ジュニア防災検定の受験支援		
3					

※白抜数字…地域子ども・子育て支援事業として、国が定める事業、赤字…令和5年度新規事業

基本目標5. 地域全体で子育てを支援するまちづくり

基本施策2 子どもの遊び場・子育て家庭の交流の場の整備

子育て中の家庭を地域全体で支援する上で、保護者同士、住民同士が交流する場を持つことで、互いに支え合いながら楽しく地域で過ごすことができるよう環境整備に努めます。

主な施策		内容	令和5年度実施事業	主な成果・課題	意見
1	地域子育て支援センターを核にした子育て支援の充実	子育て支援の拠点としての施設・機能を整備し、子育て中の親子の交流の輪を広げる活動を推進するとともに、育児不安の解消につなげていきます。また、地域住民との交流を積極的に進める中で、地域ぐるみで子育て家庭を見守る体制をつくっていきます。	①地域子育て支援拠点事業	『直接人に会いたい』思いを多数の利用者から感じ取った。小さな町だからこそできる支援を今後も継続していく。	・土日に利用が出来ない。共働きが当たり前になっており柔軟な対応をしていただきたい。 ・子育てサークルが発足し積極的な活動がされている。 ・まだまだバラバラと思う。心の壁を感じる。
2	子育て世帯の主体的活動の推進	地域子育て支援センターを中心に、各種事業を開催するなど、子育て世帯が自主的活動を始めるきっかけづくりを行うとともに、活動場所の提供を行い、自主サークルの推進に向けて支援を行います。	①地域子育て支援拠点事業	夏期には保護者や地域の方とペットボトルの風鈴づくりをし、文化ウィークには保護者と共に作品を作り上げるなど保護者の主体的活動につながる支援を行った。	
3					

※白抜数字…地域子ども・子育て支援事業として、国が定める事業、赤字…令和5年度新規事業

基本目標5. 地域全体で子育てを支援するまちづくり

基本施策3 子どもと子育て家庭を応援する地域づくり

性別・年齢に関わらず、地域の人々と子どもや子育て家庭と交流ができる場を創造することで、次代の宝である子どもへの認識を再確認し、自然と支え合う意識が育まれるよう環境整備に努めます。

主な施策		内容	令和5年度実施事業	主な成果・課題	意見
1	世代間交流の推進	地域のつながりを大切にし、相互に他の世代を理解し関心を持つことができるよう、情報提供や学習機会の提供などを行い、世代間の交流を推進します。	①町老人会との共催事業	中学生の体験活動の受入を実施した。	
			②地域子育て支援センター事業への祖父母参加の促進・中学生などの体験活動の受け入れ		
2	中高生ふれあい保育体験	学校の授業を通じたふれあい保育体験や保育所の行事への招待など、様々な機会を通じて体験活動の機会提供に努めます。	①家庭科での保育所実習	身近な人の体験談などを聞くことにより、関心を持ち自分事として考えることができた。	・高校生に向けての体験の機会がほとんどない。積極的な受入れ体制を作るべき。
			②赤ちゃんボランティア参加による「命の授業」の開催		
3	地域で子どもを見守る推進活動事業	地域ぐるみで子育て家庭を見守る体制をつくっていくことにより、地域の中に顔見知りの人がいるという安心感、地域で子育てを支える基盤づくりに努めます。	①ファミリー・サポート・センター事業	地域住民の協力、連携により安心安全な子育て環境が整備できた。 地域活動における新たな担い手の発掘および裾野拡大が求められる。	・工夫しているんな立場の人を巻き込めるといいと思う。
			②子育てに関する情報提供		

※白抜数字…地域子ども・子育て支援事業として、国が定める事業、赤字…令和5年度新規事業